



## 青森県感染症発生情報 (2018年第34週)

### I 第34週の発生動向 (2018/8/20~2018/8/26)

1. 手足口病については、五所川原保健所管内では**警報**が継続しています。むつ保健所管内では定点当たり報告数が4.25となり、警報開始基準値(5)に近づいています。**上十三保健所管内**では**警報**が**解除**されました。
2. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
3. マイコプラズマ肺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多く、むつ保健所管内で定点当たり報告数の多い状態が続いています。

### II 第34週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															-1
	RSウイルス感染症			6	0.67	12	1.20	8	1.60	3	0.50	2	0.50	31	0.74	-8
小児科	咽頭結膜熱			1	0.11			2	0.40					3	0.07	-2
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1	0.13	1	0.11	14	1.40	3	0.60	2	0.33	10	2.50	31	0.74	13
	感染性胃腸炎	24	3.00	9	1.00	34	3.40	13	2.60	9	1.50	9	2.25	98	2.33	28
	水痘			1	0.11			1	0.20	3	0.50			5	0.12	-2
	手足口病	11	1.38	24	2.67	4	0.40	24	4.80	11	1.83	17	4.25	91	2.17	-34
	伝染性紅斑					4	0.40	2	0.40					6	0.14	6
	突発性発しん	4	0.50	3	0.33	5	0.50	1	0.20			3	0.75	16	0.38	9
	ヘルパンギーナ	28	3.50	20	2.22	14	1.40	7	1.40	13	2.17	5	1.25	87	2.07	42
	流行性耳下腺炎					10	1.00			5	0.83			15	0.36	-8
	眼科	急性出血性結膜炎														
流行性角結膜炎						1	0.50						1	0.09	-2	
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎					1	1.00						1	0.17	1	
	マイコプラズマ肺炎			1	1.00						5	5.00	6	1.00	-2	
	無菌性髄膜炎															-1

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓

### マイコプラズマ肺炎 (五類定点把握対象疾患)

マイコプラズマ肺炎は、「肺炎マイコプラズマ」という細菌に感染することによって起こる呼吸器感染症です。

症状は、発熱や全身倦怠感、頭痛、痰を伴わない咳などがみられます。咳は少し遅れて始まることもあり、熱が下がった後も長期にわたって(3~4週間)続くのが特徴です。多くの人は感染しても気管支炎ですみますが、一部の人は肺炎となり、重症化することもあります。

青森県内における基幹定点医療機関からの患者報告は、1年を通じてありますが、秋冬にやや増加する傾向があります(図)。

予防するには、普段から手洗いをするのが大切です。また、患者の咳から感染しますので、咳の症状がある場合には、マスクを着用するなど咳エチケットを守り、長引く場合は、医療機関で診察を受けましょう。

◎詳しい情報はこちらをご覧ください。

マイコプラズマ肺炎とは(国立感染症研究所 HP)

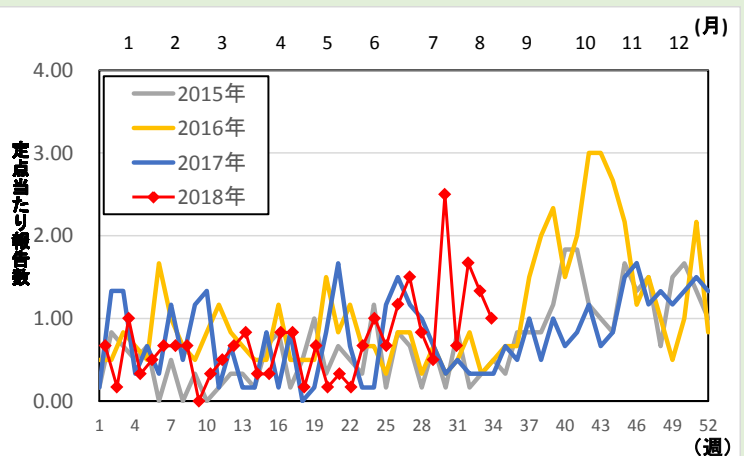


図: 青森県における定点当たり報告数推移 (2015年第1週~2018年第34週現在)

マイコプラズマ肺炎

検索



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市 2 人 (2018 年計：130 人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類全数把握対象疾患）：弘前 1 人、八戸市 1 人、上十三 1 人、むつ 1 人 (2018 年計：22 人)
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：弘前 3 人 (2018 年計：30 人)

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2018 年第 31 週～2018 年第 34 週)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
31	H30.7.30 ~ H30.8.5	侵襲性肺炎球菌感染症 1 人	腸管出血性大腸菌感染症 2 人 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 3 人 梅毒 1 人 百日咳 1 人	アメーバ赤痢 1 人	水痘(入院例) 1 人		
32	H30.8.6 ~ H30.8.12	水痘(入院例) 1 人 百日咳 1 人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 人 後天性免疫不全症候群 1 人				
33	H30.8.13 ~ H30.8.19	梅毒 1 人 播種性クリプトコックス症 1 人	侵襲性肺炎球菌感染症 1 人 百日咳 1 人		腸管出血性大腸菌感染症 1 人	レジオネラ症 1 人 梅毒 1 人	腸管出血性大腸菌感染症 2 人 梅毒 1 人 百日咳 1 人
34	H30.8.20 ~ H30.8.26		腸管出血性大腸菌感染症 1 人 百日咳 3 人	腸管出血性大腸菌感染症 1 人		腸管出血性大腸菌感染症 1 人	腸管出血性大腸菌感染症 1 人

・第 33 週に青森市保健所管内で梅毒 1 例、播種性クリプトコックス症 1 例の届け出がありましたので追加しました。

### Ⅵ 結核(二類全数把握対象疾患) (2018 年第 31 週～2018 年第 34 週) (人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
31	H30.7.30 ~ H30.8.5	1		1		2	
32	H30.8.6 ~ H30.8.12	2	1			1	
33	H30.8.13 ~ H30.8.19		1	2	1		
34	H30.8.20 ~ H30.8.26	2					

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第33週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	13517	3	100	2143	21	13	279	665	7	5

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症
累積報告数	5	3	2	54	1	1	96	90	138	2

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	2	30	6	2	1188	3	527	138	1173	20

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	467	11	134	468	819	48	311	25	2249	273

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	4221	116	73	45	4791	184	201	13

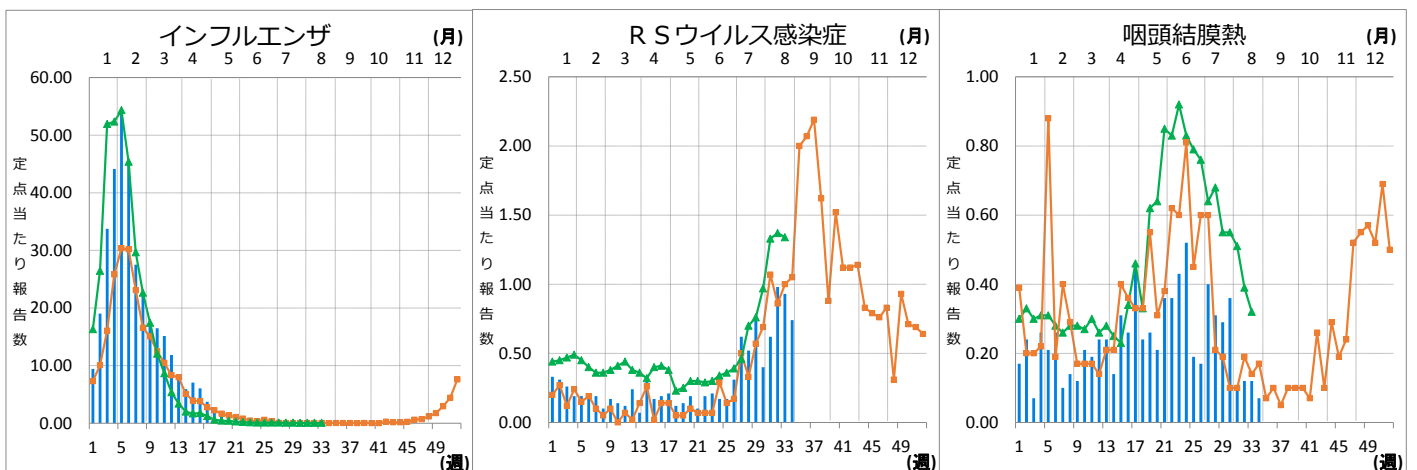
青森県（2018年第1週～2018年第34週までの累計）

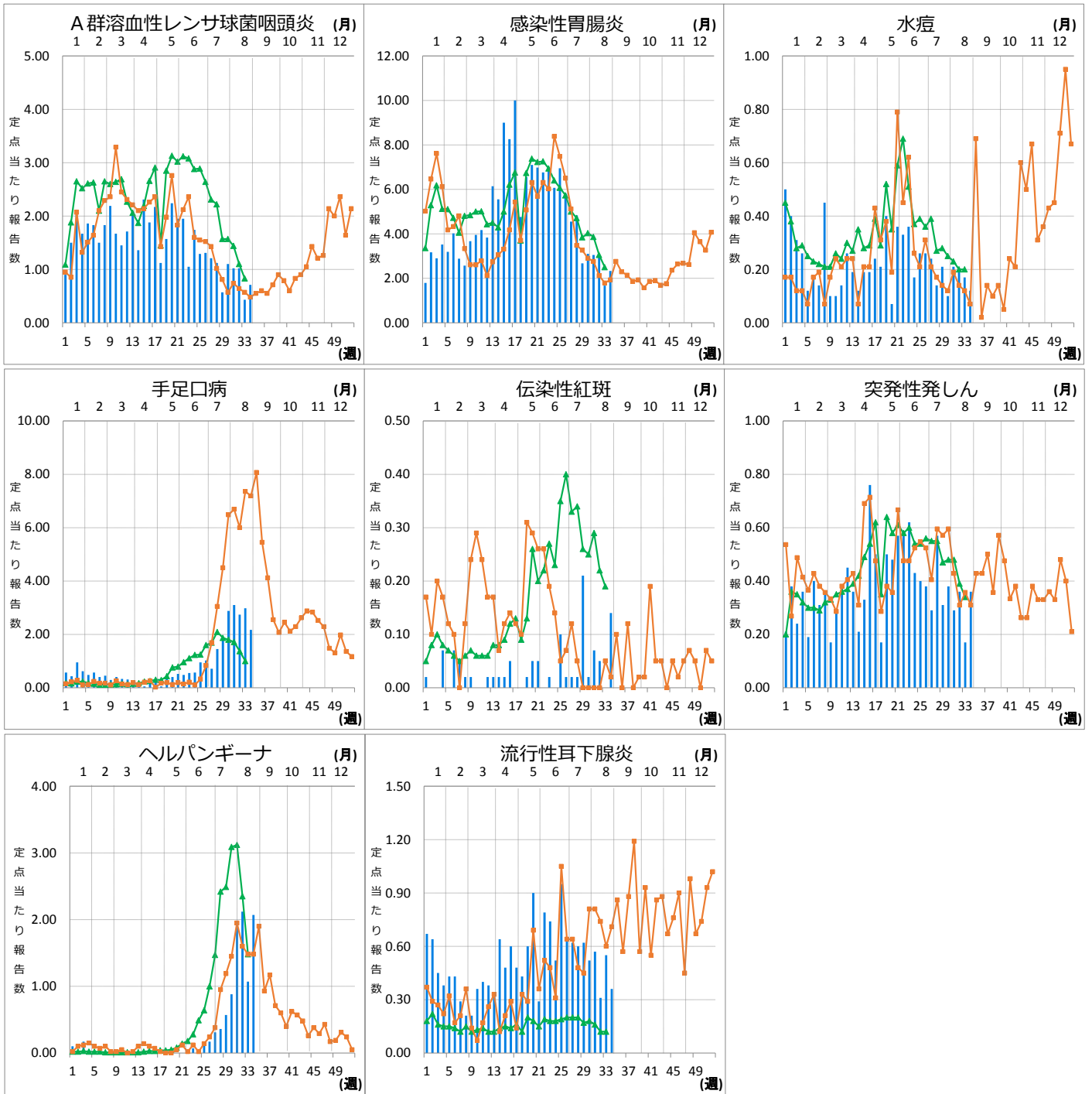
分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	130	3	22	1	1	4	4	2	17	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	3	4	3	1	10	4	24	1	4	30

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第34週、ただし全国は前週）

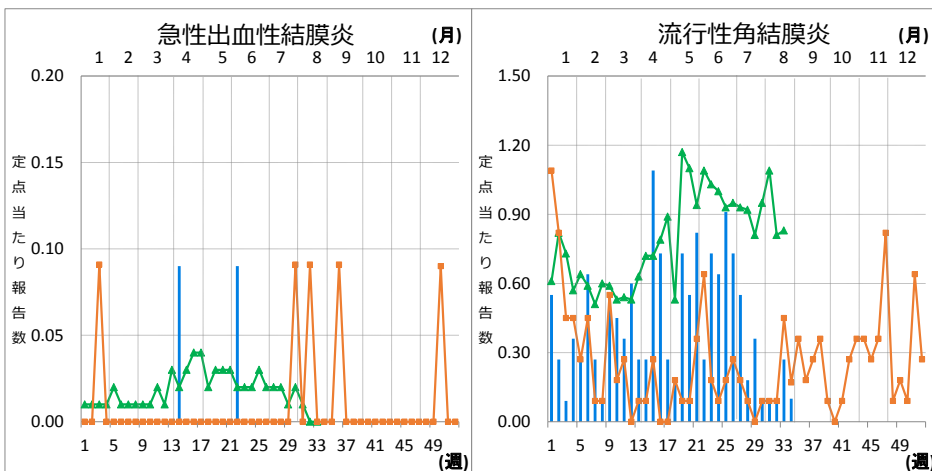
グラフの説明 ← は2018年青森県、■は2017年青森県、▲は2018年全国





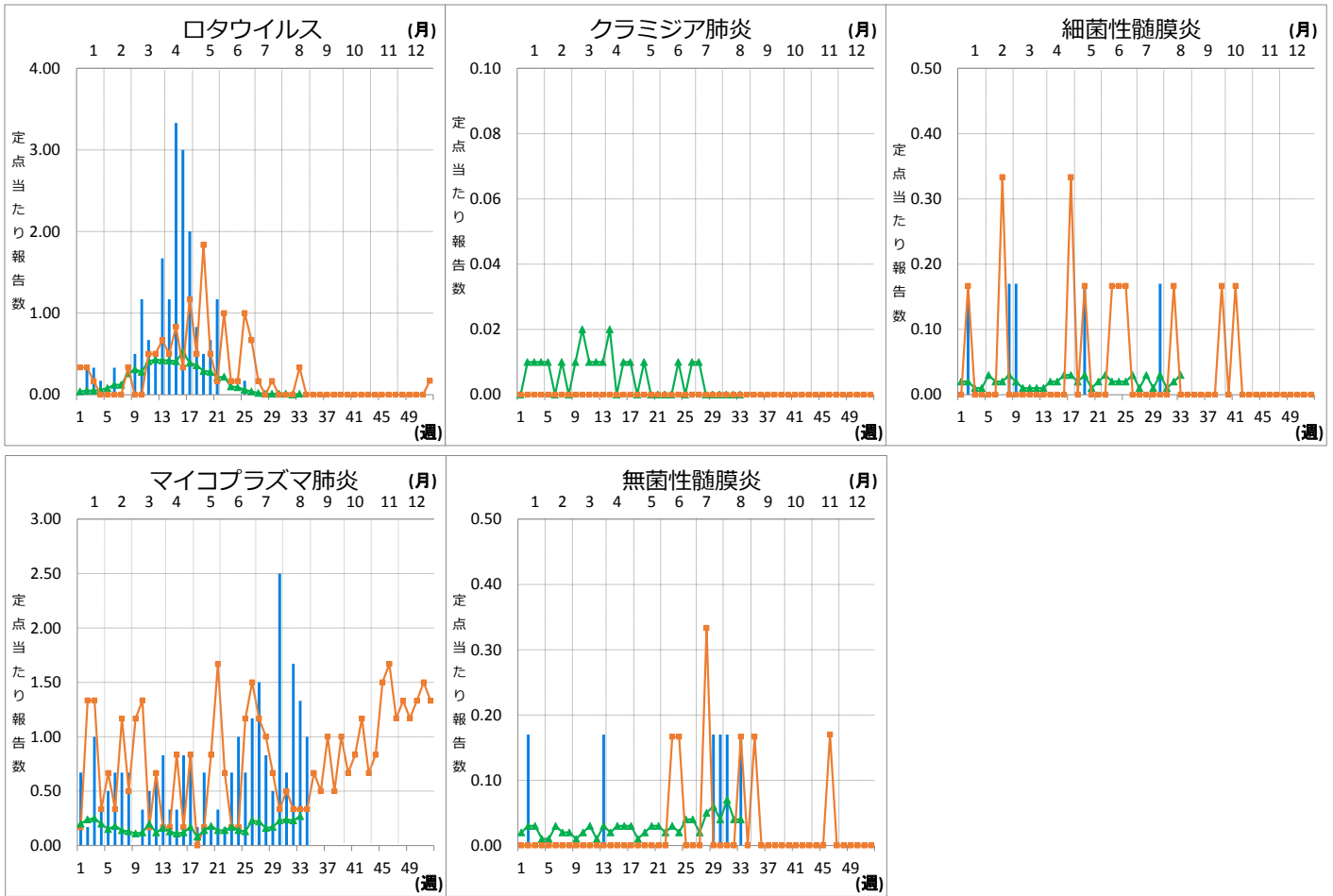
**Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第34週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** は2018年青森県、 は2017年青森県、 は2018年全国



**X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第34週、ただし全国は前週）**

**グラフの説明** —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



**XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況**

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第34週

報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月				計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31週	32週	33週	34週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	発症者数	34	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	8
	発症者数	0	0	0	56	21	28	0	0	0	0	0	105
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	2	4	2	2	0	0	0	0	0	14
	発症者数	56	15	36	56	21	28	0	0	0	0	0	212